

2026年8月 AIニュース分析：モデル競争から「産業構造の変革」へ



モデル競争の軸 (旧) :
モデル知能
(Model Intelligence)

競争の焦点が
「モデルの賢さ」に
あった時代



垂直統合の加速

AI競争の軸が「モデル知能」
から「垂直統合」へ拡大

OpenAIの推論チップ「Jalapeño」
開発やモデル供給契約の終了など、
自社エコシステムの固い込みが
解明に



モデル供給側の再編と
企業間契約の影響

SpaceXによるCursor
買収後のモデル供給停
止予定は、AIツールが
供給契約に依存する
リスクを浮き彫りにした

社会実装の具体化と 法的義務・安全基準



EU AI Act 第50条による
「透明性義務」の適用開始

AI生成コンテンツを機械可読な
形で識別可能にする義務が実務
段階へ移行した

国産AIの政府・防衛イ
ンテリジェンスへの導入



デジタル庁

Sakana AIによる防衛省案件の受
注やデジタル庁の「瀬内」評価な
ど、政府需要が国内AI育成を牽引

AI生成物への統計的
ウォーターマーク導入

Anthropicがテキストへの電子透
かしを導入し、AI生成の透明性がモ
デル仕様レベルで組み込まれ始めた

産業インフラと垂直統合



推論チップ



エージェント
実行環境

中国勢による
「低価格・高効率」
なMoEモデル
の台頭

少ない活性パラメータで長
文脈を処理する設計により、
推論準備の機能的低減が進
んでいる

中国系主要MoE (混合アラインメント)
モデルの効率性比較

Z.ai
GLM-5.3-Flash

総パラメータ数: 320B

活性パラメータ数: 18B

Tencent
HT4

総パラメータ数: 770B

活性パラメータ数: 49B

